



【2018-03-21】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、
人生を味わう

今週の雑感
『子犬の散歩で公園を知る』

長野修二

子犬の散歩で公園を知る

わが家に子犬がやってきて、早いものでもう5か月を過ぎ、昨年12月からは散歩もできるようになり、行動範囲が広がってきました。

また、車に慣れてもらうために少し遠出して散歩をしています。最初は車に酔っていましたが、今では安心して車に乗っているようです。

今度のワンちゃんは活動的でなかなかやんちゃな性格なので車用にゲージを購入して、車に乗るときは、必ずゲージに入れて移動しています。



先代のわワンちゃんは、おとなしい性格でしたから、そのまま車に乗せていましたが、それでも急ブレーキなどで椅子から落ちたりしていましたので、今から考えると危ない飼い方でした。

子犬のうちからゲージの中に入れて移動する習慣をつけておけば、ワンちゃんも安全ですが、運転する人間にとっても安全なことは間違いありません。

妻も車で出かけても安心して乗っていけると、とても喜んでいきます。

子供たちが成長してから公園に行くことも少なくなりましたが、わが家に子犬がやってきたことで、また公園に行く機会が増えたことは、夫婦にとって子育ての思い出を振り返れるよい時間になっています。

また、今までいったことがなかった公園にいったり、千葉の公園に限らずいろいろな公園のよさをみつけて楽しんでいます。もっとも、千葉や東京に限らず日本にはよい公園がたくさんあるのですから、身近な公園を楽しんでみるのもよいのではないのでしょうか。

犬がやってきてからは、妻の実家にいくときでは、お台場にある「[都立潮風公園](#)」や「[お台場海浜公園](#)」に立ち寄っていくようになりました。

犬を飼うことでよいことは必ず散歩に行くことでしょうか。
雨が降れば別ですが、ほぼ毎日犬といっしょに散歩するという習慣ができます。
自分の怠惰な習慣を破壊するには、ワンちゃんなどの生きものを飼うこと以上のものはないのではないのでしょうか。
私は毎日近くの公園にいりますが、どの公園もほとんど人がいなので子犬を放してあげて自由に遊ばせています。
犬とのおっかけっこは定番の遊びでしょうか。
とにかく楽しそうに走り回ってくれます。

公園でもその造りにはかなり違いがあり、犬と散歩に行く公園のひとつはフラットなグラウンドで、休日には子供たちがサッカーなどの練習をしているタイプです。
別なところの公園は、小さな山が築いてあり、グラウンドに起伏があるようなタイプでしょうか。
子犬はどちらで遊んでも楽しそうにしていますが、小山がある公園は、上り下りがありフラットな公園よりもよく走り回っているかもわかりません。
とにかく公園での犬とのおっかけっこは、子供たちとの遊びを思い出し、同じように楽しいものです。

最初に犬と遠出した公園は、千葉市にある「[青葉の森公園](#)」でした。
こちらの公園は、東京ディズニーランドと同じくらいの広さがあり、園内には野球場やテニスコート、博物館、文化ホールなどがある相当広い公園です。



ワンちゃんとの散歩では十分過ぎる広さがあります。
車が混んでいなければ、わが家から30分から40分ほどでいく
ことができ子犬の公園デビューとしてはちょうどよい距離でしょ
うか。
それでも車に慣れていなかったのでも少々酔ってしまいましたが、
到着すれば元気に歩き回っていました。

車酔いは、休日のたびに車に乗せて買い物などに連れていくこと
で慣れていきましたし、今では移動中ゲージの中で余裕で寝てい

ます。

車にもゲージにもよくなれてくれましたから、初夏には箱根などの温泉にいつてみようかと、検討中です。

次にいった公園は、お台場にある「[都立潮風公園](#)」ですが、ここは東京湾沿いにあるおしゃれな公園でしょうか。

まわりには高層のホテル群があり、大都会ならではの景観がみられます。



休日でも人は少なく、お隣にある「[お台場海浜公園](#)」とはかなり違います。

現在、海沿いは護岸工事の最中で海をみれないのが残念ですが、犬と散歩するにはゆったりと歩くことができ、しかも十分な広さがあります。

この日は北地区から「[お台場海浜公園](#)」へ歩きましたが、休日だったこともあり海浜公園へ入ると途端に人が多くなりました。

人手が多い休日は、犬の散歩にはむかないかもわかりません。

人がおおかったので海上バスのりばでUターンして「[都立潮風公園](#)」へ戻りました。



やはりこちらの公園のほうが人が少ないだけに犬の散歩には向いているように思えます。

休日で暖かい日の都会でしたが、こんなに人が少ないのかと、不思議な感覚に襲われます。

みんなどこへいっているのでしょうか。

この日はできませんでしたが、海をみて潮風にあたりながら散歩することができれば最高の散歩になるでしょう。

最後は、「青葉の森公園」と同じ千葉市にある「[稲毛海浜公園](#)」ですが、近くは車でたまに通っていましたが、また近くに住んでいたのですが、いく機会がありませんでした。夏のプールのイメージが強かったせいでしょうか。

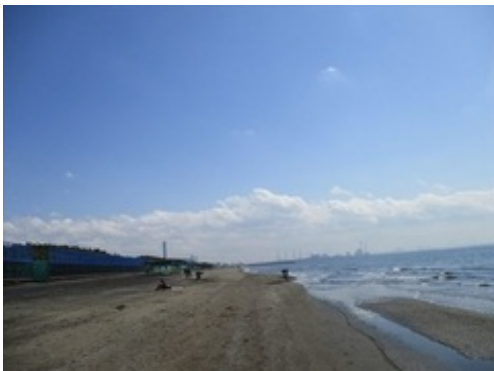
現在の自宅から車で40～50分ほどの距離ですので行きやすいところでしょうか。

初めて行ってここも驚きました。

広さは「青葉の森公園」の約1.5倍ほどもあるのでしょうか。

プール、テニスコート、野球場、フラワーミュージアム、さらにヨットハーバーまであるとても広くて施設が充実した公園です。犬と散歩したエリアはその一部ですから、全体を歩くと相当な時間を要すると思われれます。

この公園のよいところは、なんといっても砂浜を歩けることでしょうか。





冬の寒さが去って暖くなるこの季節は、海風と共に海辺を歩くのはとても気持ちが良いものです。

春霞に包まれた都会の景色もこの季節をよく現しています。

まどろんだ空気と景色は、体を心地よいものにしてくれます。ここも休日ですが、人が少なく犬と散歩するには最高の公園でしょうか。

お弁当をもってこなかったのが残念でした。

お弁当を広げるところは無数にありますし、次にいくときはお弁当をもっていこうと、妻も楽しみにしているようです。

勿論、子犬は砂浜や公園内を忙しく歩き回っていました。

子犬のおかげで今ままでいったことがなかった公園を知り、いったことがあった公園では、子供たちと遊んだ思い出に浸れるのもわが家に子犬がきてくれたからでしょう。

まだまだ沢山の公園に行くことになると思いますが、犬のおかげで知らない公園を知り、そして楽しむことがまだまだできるようになるでしょう。

ワンちゃんとのくらしは、行動範囲が広がり、そして妻といっしょに行くことも多くなり夫婦円満の秘訣かも知れません。

それにしてもワンちゃんの存在は偉大です！